

農業生産者の病害虫対策の負担軽減と収量安定化に貢献

鴻池運輸、農研植物病院に出資

持続可能な農業の新たなサプライチェーン構築を推進

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、このたび、株式会社農研植物病院（本社：茨城県つくば市、代表取締役 上山 健治、以下 農研植物病院）※に資本出資し、農業現場における病害虫対策の高度化と持続可能な農業の新たなサプライチェーン構築を推進します。

本提携により、鴻池運輸は、物流およびサプライチェーン構築で培った知見を、農研植物病院が持つ病害虫検査技術・研究開発力、さらに農研植物病院の他の出資企業が持つ知見と融合させ、農業分野の国際競争力強化に貢献することを目指します。

※ 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究開発機構（農研機構）発ベンチャー認定企業

1. 提携の背景と目的

近年、気候変動や国際的な食料需給の変化により、農業現場では病害虫リスクが増大しています。また、政府が掲げる2030年までに農林水産物・食品の輸出額5兆円に拡大するという目標を達成するためには、輸出検疫の迅速化や高度化が不可欠です。こうした課題に対応するため、鴻池運輸は農研植物病院とともに以下の取り組みを推進します。

- 病害虫検査技術開発と高度化
- 病害虫防除に関するスマート農業分野での連携
- 効率的な物流と連携した輸出検疫・残留農薬分析の迅速化と高度化による農産物の輸出拡大
- 農業分野の新たなバリューチェーンの構築

これらの取り組みにより、農業生産者の病害虫対策の負担軽減と収量安定化に貢献し、日本の農業の競争力強化を図ります。

2. 今後の展望

鴻池運輸は、農研植物病院とのパートナーシップを深め、持続可能な農業を支援し、農業の安定化と生産者の収益向上に寄与する新たな価値創出に取り組んでまいります。

併せて技術連携を広げ、社会課題の解決と農産業の発展に資するソリューションの提供を加速していきます。

【会社概要】

■ 株式会社農研植物病院

所在地：茨城県つくば市観音台二丁目 1－1 8

設立：2024年1月

事業内容：植物病害診断、病害防除技術の研究開発、農業支援サービス

代表取締役：上山健治

URL：https://naroph.jp

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治 13）年 5 月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円（連結）	営業利益	21,385百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、売上高、営業利益、従業員数：2025年3月31日現在

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先）

株式会社農研植物病院 広報担当 <tel:050-8886-3068> Email:info@naroph.jp

鴻池運輸株式会社 広報室 古屋、^{とね}刀根、^{よしに}葭谷 tel:03-3575-5753